



熱い思いをボールに込めて

菊陽町子ども会ビーチボールバレー大会

第32回菊陽町子ども会ビーチボールバレー大会が6月4日、菊陽中学校体育館で開催されました。

今大会にはAパート(規定)2チーム、Bパート(男女混合)11チームが出場し、熱戦を繰り広げました。どのチームも一丸となって練習の成果を十二分に発揮し、訪れた多くの保護者からも盛んな声援が送られました。菊池郡大会予選を兼ねているAパートでは、「鉄砲小路A」が見事に優勝を飾りました。

鉄砲小路Aの原田実杏さんは「優勝できてうれしかったです。郡大会でも優勝できるようがんばります」と話しました。

大会の結果は、次のとおりです。

- 【Aパート】優勝 鉄砲小路A
準優勝 緑ヶ丘ハッピーガールズ
- 【Bパート】優勝 サザン^{エイタスリー}3(南八久保)
準優勝 武蔵ヶ丘2町内
第3位 3代目ZERO(武蔵ヶ丘6町内)



Aパート優勝 鉄砲小路A



Bパート優勝 サザン^{エイタスリー}3

地域で介護予防を広めよう

さんさん介護予防パートナー養成講座修了式

さんさん介護予防パートナー養成講座修了式を7月21日、光の森町民センターで実施しました。

介護予防パートナーとは、介護予防の知識・技術を習得し、地域で介護予防活動に取り組むボランティアです。今回パートナーとなった7人の修了生は、各4回の講座と実技研修で、介護予防体操や認知症予防、口腔機能、低栄養予防、ボランティア活動などについて学習しました。

修了生の一人は「ストレッチや筋トレなどの運動や、専門的な知識を学べてとても勉強になりました。地域のふれあいサロンなどで、学んだことを伝えていきたいです」と今後の活動に意欲を見せました。修了生は今後、町の介護予防教室などで活躍する予定です。

また、修了生には、自身の生活上の目標やボランティア活動で気付いたことなどを記入できる「介護予防手帳」を配布しました。活動実績に応じて手帳にポイントが付与され、年度末に商品券などと交換することができます。養成講座は毎月開講しており、随時参加できます。詳細は情報掲示板をご覧ください。



講座を修了し、パートナーとなった皆さん



「一緒に菊陽町を元気にしましょう」と話す講師の平田さんと中村さん



地域の連携を目指して

菊陽町地域婦人会第6回タベのつどい

第6回タベのつどいが7月8日、菊陽町総合交流ターミナルさんふれあで行われました。会では、ミニコンサートや会食を通じて、行政、議会との意見交換が行われ、会員同士の交流が深められました。会長の酒井恵さん(辛川)は「会員同士が強くなり、町の女性代表として、各種団体と相互に協力して活動していきたい」と話しました。また、会場では九州北部豪雨被災地への募金活動も行われ、集まった募金は7月14日に町社会福祉協議会に寄贈されました。



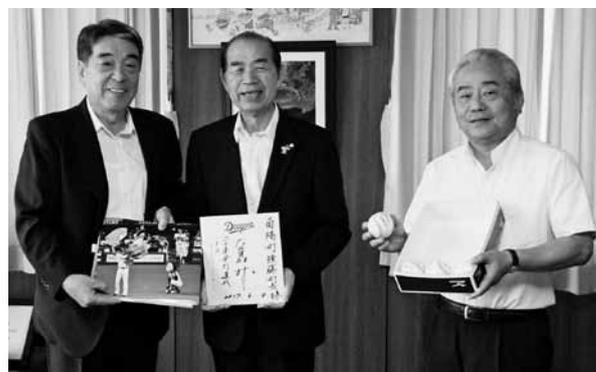
菊陽町婦人会の皆さん

地元への感謝を込めて

荒木雅博選手のサイン入りグッズを寄贈

プロ野球中日ドラゴンズ所属の荒木雅博選手が6月3日に通算2000本安打を達成したことを受けて、荒木選手の父、荒木義博さん(大塚木)が7月6日、町長を訪問しました。荒木さんは「息子は地元の応援を非常に喜んでいました」と話し、荒木選手から送られたサイン入り色紙とボール、写真を町に寄贈しました。

町では、寄贈されたグッズを役場、図書館、西部支所に展示しています。また、役場庁舎には、お祝いの懸垂幕を掲げています。



サイン入りグッズを寄贈した荒木義博さん(左)

地域の交流深める

各地域で夏祭り開催

各地区恒例の夏祭りが7月中旬から8月にかけて、各公民館や公園で開催されました。

青葉台区夏祭りは7月29日、青葉台団地内と南公園で開催されました。焼きそばや串焼き、かき氷などの出店が立ち並び、ステージではフォークダンスや歌謡曲などが披露されました。また、夏祭りの後半に特別ゲストとしてくまモンが登場すると、会場は大いに盛り上がりました。ラムネ早飲み大会や福引も行われ、多くの人々が交流を深めました。



特別ゲストのくまモンに子どもたちも大喜び

町から2小学校が出場

スナッグゴルフ全国大会

第15回スナッグゴルフ対抗戦JGTOカップ全国大会が7月16日、福島県西郷村グランディ那須白河ゴルフクラブで開催されました。大会のスローガンは「ゴルフで子どもたちを元気に」。東日本大震災と熊本地震からの復興を目的として開催されました。全国から32校が参加し、本町からは、県予選を勝ち抜いた菊陽西小学校と菊陽南小学校が出場しました。

福島県と熊本県両県の復興を誓い、日頃の練習の成果を十分に発揮して競い合いました。



菊陽町から出場した2小学校の児童たち